

2010-11年度  
RIテーマ  
「地域を育み、  
大陸をつなぐ」



RI会長  
レイ・クリンギンスミス



第2720地区ガバナー  
木下 光 一



宇佐ロータリークラブ会長  
津々良 洋 一

# 週報宇佐



陵王面



孔雀文馨

●例会日 木曜日 P M12:30  
●例会場 宇佐市沖須町 1-19  
トキハインダストリー長洲店 2F  
TEL (0978) 38-1112

会 長 津々良 洋 一  
幹 事 幡 手 一 義  
編 集 本 庄 伸 子

## \*本日のプログラム\* (5月12日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 内部卓話 地区協議会の報告 2
6. 出席報告

## \*5月の行事予定\*

- 5日 休会  
12日 内部卓話 地区協議会の報告2  
21日 内部卓話 和田久継会員  
28日 内部卓話 廣瀬辰彦会員

## 第2154回例会 平成23年 4月28日 の記録

- 🕒 点 鐘  
🎵 ソング それでこそロータリー  
👤 ゲスト なし  
👤 ビジター なし

### 会長の時間 津々良洋一会長

皆様こんにちは  
先週は職場訪問ということで、臼杵職業奉仕委員長お疲れ様でした。そして藤林会員の事業所宇佐ポリマーさんには大変お世話になりました。

また、フラワーロードの花壇手入れでは住本社会奉仕委員長をはじめ、会員の皆様にお世話になりました、そしてこれも藤林会員により花の苗のご提供を頂きました。重ねて感謝申し上げます。

さて、4月も最後の例会となり、今年度も残すところ2箇月です、明日からは大型連休となり、皆様大変有意義なご予定をたてられていることと思います。

そのような中では御座いますが、モリアルタRCからのご来客（予定については今日回覧）、そしてゴールデンウィーク最後の日曜日には、IMがあります。今回当クラブの磯永ガバナー補佐が音頭をとっていますので、ホストクラブということになっております、会場設営等準備が御座いますので、会員皆様のご協力が必要です。予定は本日配布資料に記載しております。是非ともご協力をお願いいたします。

そして、非常に残念な事ですが、会員の柳ヶ浦高校高橋和治校長が退会することとなりました、校長は日々大変ご多忙とのことで、例会出席もままならない

## USA-OITA 第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局 〒872-0032 大分県宇佐市大字江須賀2999番地の2 株式会社ユニックス内  
TEL. FAX : 0978-38-2370 <http://www.usa-rotary.com/>

状況となっており、以前から心苦しく思われていたようで、今回事務長の藤久保茂巳先生が引き継がれるとの事です。藤久保先生は、皆さんご存じのとおり野球部監督でご活躍されて有名ですが、宇佐RCでもご活躍いただければと存じます。後ほど入会式を行います。

## 入会式

藤久保 茂巳 会員

事業所：柳ヶ浦高校・事務長



### 河村会員から紹介

先程会長から説明がありましたが、前会員の高橋校長先生の代わりに、現在柳ヶ浦高校の事務長をしていらっしゃいます藤久保先生を今日から新入会員としてお迎えいたします。藤久保先生は、皆さんよくご存知だと思いますが、柳ヶ浦高校の野球部の監督を長年されて甲子園にも何度も出場されています。後ほど自己紹介をお願いします。それでは、入会式を行います。

### 藤久保会員の挨拶

みなさんこんにちは。先程ご紹介いただきました藤久保です。柳ヶ浦高校はロータリークラブには設立当初から出席しているということで、高橋先生に代わりまして事務長の私が参加させていただきます。まだ、何も分からないので、皆様方に教えてもらいながらやって行きたいと思っています。

私は、鹿児島島の出身です。宇佐に来てもう39年目になります。ずっと野球をやってきて、甲子園に行くときには皆さんに御協力をいただいています。そろそろ私もご恩返しをしなくてはいけないと思っています。宇佐のために何かできたらいいなあと思っています。色々勉強していきますのでよろしくお願いします。

## 幹事報告

幡手一義幹事

### 1. 来信

- 1)ロータリーの友 2011年5月号；配布
- 2)ガバナーエレクト事務所より「地区協議会参加御礼」と「地区協議会での忘れ物のお尋ね」
- 3)ガバナーエレクト事務所より「信任状証明書と投票代議員カード緊急提出のお願い」

### 2. 例会変更

宇佐2001RC：①5月4日(水)の例会は、法定休日の為休会 ②5月18日(水)の例会は、5月15日(日)に変更「創立10周年記念式典の為」

日出RC：5月24日(火)の例会は、同日18:30～「町営黒岩グラウンド」に変更：親睦例会の為

### 3. 週報受理

宇佐八幡RC、佐伯MARINERC

### 4. 理事会報告 なし

### 5. お知らせ

- 1)出欠の回覧を致します。 ①第2分区合同 I M (5/8) ②モリアルタ歓迎行事
- 2)本日例会終了後に定例理事会を開催致します。役員・理事の方はお残り下さい。
- 3)次週5月5日の例会は、休会です。
- 4)5月8日(日)は、大分第2分区6クラブ合同の I Mです。裏面にプログラム等を掲載していますので、ご確認ください。

### 6. 欠席連絡

石部幸二会員、佐藤憲三郎会員、長浦善徳会員  
藤林鋭司会員、藤本博和会員、松永忠昭会員

### 7. 本日の当番

本庄伸子会員、山井辰夫会員

## 委員会報告

### ◎次年度会長

末宗為十会員

次年度の会員名簿を配っています。この案でご承認いただけますか(拍手承認)。それでは、5月の中旬から6月にかけて次年度の委員会を行いますのでよろしくをお願いします。

### ◎国際奉仕委員会

河村正一委員長

5月5日にピーター・恵美子マイヤー夫妻、ダイアナさんのウエルカムパーティを翔山で行います。回覧していますので多数のご出席をお願いいたします。

## ◎プログラム委員会

新開洋一委員長

先程5月の卓話を和田会員と広瀬会員にお願いいたしました。5月の2週目はAPUの学生に外部卓話をお願いしていたのですが、放射能の関係で国に帰ったまま戻ってきていません。本人は関係ないと分かっていますが、国のご両親が「日本は危ない」と思っているようです。やはり外国では想像以上に日本は小さな国で危ないと思われているようです。ですから、また卓話を指名させていただきますのでご協力をお願いします。

## ◎社会奉仕委員会

住本憲彦委員長

先週のフラワーロードの苗木の植え替えではありがとうございました。委員長の不徳の致すところで見苦しくなっていて時間もかかりました。今回は植え替えのほうに一点集中しまして桜並木の手入れは中止にしました。時期的なものもありますので、来月は草取りや桜並木の手入れなども行いたいと思いますので、またよろしくをお願いします。

## スマイルカード 藤本博和委員長

幡手一義会員：長男が23日で20才になりました。一緒にビールを飲んで24日は選挙の投票に行きました。

末宗為十会員：地区協議会に出席の皆さん今日は報告よろしくお願いします。

山井辰夫会員：新開会員、辛島会員おめでとうございます。

和田久継会員：先日の地区協議会では大変お世話になりました。

住本憲彦会員：フラワーロード苗木の植替参加者の皆様ありがとうございました。

本庄伸子会員：仕事がヒマな時期になりました。ブログの更新します!!

岩井謙次会員：職業奉仕で早退します。

☺ニコニコ累計 450,500円



## 内部卓話

### 「PETS・地区協議会の報告」

#### ■末宗為十会員（次年度会長）

PETSと地区協議会の報告です。PETSは3月の19日・20日に熊本でみっちりと教育を受けました。次年度幹事（石部会員）が今日欠席で、文章で出席報告をいただいていますので配布しています。次年度RI会長のカルヤン・バネルジー氏はインドの方で、欧米の人よりは私たちに考え方も近いのか分かりやすい感じがしました。テーマが「心の中を見つめよう 博愛を広げるために」で、第1に家族、第2が継続、第3の強調事項は変化ということで「家族が一番である。万事は家族から始まる」という考え方はいいことだと思います。石部会員が全部書いてくれていますのでこれを読んだら全て分かるような気がしますが、次年度ガバナーの本田さんが「入りて学び、出でて奉仕せよ」、と会場入口に掲げていました。またスローガンは「心機一転」で、「穴は深く掘れ、直径は自ずから広がる」ということを言っていました。穴は奉仕で直径は人の輪だということです。CLPにつきましては、木下ガバナー、杉谷地区研修コーディネーターとともに、各クラブの意志に任せるということでした。RIから何か強制、命令するということではなく、各クラブの意志が絶対であるということです。長期計画という話もありましたが、宇佐クラブでは、フラワーロードや桜並木の手入れ、西全州やモリアルタとの友好関係、インターアクト、先輩に学ぶ、など既に長く続けている活動も多くあります。地区の方が言いたいのは、各年度の事業を「継承しているか?」というところにあるように感じました。PETSの最後に木下ガバナーの講評がありましたが、一業種1名という基本（現在は5名まで可能）を大事にすること、例会出席をするということ、出席して皆さんの顔を見たいという気持ちになるようにすることを言っていたのが印象的でした。地区協議会では震災の話が多く、復興支援の話が多かったです。それも復興するまで長期に渡って支援を続けるようです。地区協議会では「国難にあたり、私たちロータリアンは今何ができるのか」というテーマも掲げられていました。行事は、インターアクト年次大会が7月30日（土）・31日（日）に湯布院で開催されます。公式訪問は8月18日（木）です。皆さんご協力よろしくお願いします。

### ■和田久継会員（次年度会員増強委員長）

次年度の会員増強委員長ということで、河村さんと一緒に出席しました分科会の報告をします。会員増強というのは、世界全体のロータリークラブも、日本のロータリークラブも会員数は減っているということです。アフリカなど増えているところもあります。会員増強といいますが、増強と維持があり、特に維持が大事だということが印象に残りました。

例えば、今までに退会した人が、もし今でも在籍していたら、日本のロータリークラブの会員数は倍になっていたということです。それを考えますと、この宇佐ロータリークラブも今までに辞めた人がいたら、実際かなりの人数になるのかなあとと思います。これも傾向としては、入会して短い期間で辞めてしまう方が多いそうです。うちのクラブでも、辞められた方は3年未満だったかなあとと思います。宇佐ではロータリークラブが3クラブ、ライオンズクラブが4クラブありますので難しい部分もありますが、まだまだ対象者はいらっしゃると思います。また、入会してから辞めてしまわないようにするためにも魅力あるクラブづくりをしなくてはいけないという意見もありました。入会者に対して担当者のようなものを決めて、マンツーマンでお世話をするというような事例も紹介されていました。次年度は会員増強と同時に維持にも努めてやって行きたいと思います。

### ■河村正一会員（次年度地区委員）

今、和田会員の報告のとおりですが、ひとつ、私の思ったことを報告します。会員増強するために、手取り早い方法として「他所はどうしているか」ということを聞きますと、新入会員を会員増強委員会に入っただいて、新しい人が新しい人を誘うというのが去年の宇佐八幡ロータリークラブの江上会長のときの事例です。会長の息子さんの知り合いから、若い人を

どんどん入れまして30代の方が5～6人宇佐八幡ロータリークラブに入りました。ですから、新入会員を会員増強委員会に入れて新しい情報をどんどん仕入れて活用したらよいと思います。我がクラブも新入会員を忙しい委員会に入れて活動をさせるとよいと思います。

実際、辞めてしまう人は1年目2年目に大事にしてしまい、例会に来て食事をして帰るだけでは面白くない、ということです。せめて2年目になにか委員長をしたりしたほうが良いようです。また、今回地区の副委員長になっていましたので、ご協力よろしくお願います。

### ■砂山正則会員（次年度社会奉仕委員長）

初めて地区協議会に出席しました。先程末宗次年度会長が言われていましたように、大変良い勉強になりました。自分としても、どうあるべきか、ということを考えさせられて、帰ってからロータリーの友とか引っぱり出して見るという気持ちになりました。社会奉仕委員会の分科会に出席しましたが、次年度の方針といたしまして、震災復興に全力を尽くすのが第一目標ということでした。大分キャピタルの古手川さんが委員長ですが、結婚式で欠席ということで、熊本水前寺クラブの大庭さんが代理を勤められていました。

もう1つの大きなテーマとしまして、昨今の晩婚化のためにブライダル推進委員会というのが設立されました。

ただ、これは個人情報保護やプライバシーの問題がありまして、現実にはまだ規約などできていませんが、設立委員会はもう走り出しているという状況ですので怖いです。また、カードに色々なことを書くのですが、それを相手に見せるということですが、まとまらない場合この情報はどうなるのか、などと疑問点が出まして、再検討するという結果になっています。後日会長に連絡があると思います。



## ■石部幸二会員（次年度幹事）

本日は職業奉仕のため例会に出席できませんので、申し訳ありませんが書面にて地区協議会の報告をさせていただきます。

4月17日崇城大学にて地区協議会が開催され、当クラブから次期会長、幹事含め11名が参加いたしました。参加された皆様お疲れ様でした。

初めに全体会が開催され、次年度RIテーマと運営方針について次年度本田光廣ガバナーのお話があり、2011-2012年度RI会長はインド人のカルヤン・パネルジー氏が就任されますが、彼のテーマは自分自身を見つめなおすこと、すなわち「心の中を見つめよう、博愛を広げるために」であります。深く自己を省みることによって、人類が皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っていることを理解しこのテーマを実践して欲しいとの事です。

また次年度には3つの強調事項に力を注いでいきたい、第一には「家族」、万事は家族から始まります。私たちが行う奉仕のすべて、また世界で成し遂げたいと望むことすべての出発点は家族にあります。

第二には「継続」、私たちが得意とすることは何かを知り、それを継続していくことです。私たちはロータリーの奉仕で成功を収めてきました。これらの成功を土台に、今後もさらに多くの人々に手を差し伸べていくことができるでしょう。

第三には「変化」、私たちは皆、ロータリーを通じて世界を変えたいと望んでいます。ロータリアンになる理由はまさにこれに尽きるのではないのでしょうか。幸せと健康にあふれた世界を作ることができる、過去よりも明るい未来を築くことができると、私たちは信じています。

「心の中を見つめよう、博愛を広げるために」平和、調和、そして友情の精神の中で変化をもたらし、すべ



ての人のために、さらに喜びのある世界を築いていこうではありませんか。以上は次期RI会長のカルヤン・パネルジー氏のメッセージであります。

次に次年度地区運営方針についてですが、次年度地区で掲げるスローガン「心機一転」はこのたびの東日本大地震復興への支援を最優先事項とし、強化体制の為の元気な地区とクラブ作りをするために、3カ年の長期計画を作成し、クラブ強化のサポート、CLP導入の検討、新世代育成とロータリー家族の充実、公共イメージと認知度の向上、クラブの柔軟性と会員の多様性を増進することをお願いしていきたいと思います。とのことで特に力を入れていく3つの事項を挙げました。

- 1：東日本大震災を強力に支援しよう。
- 2：長期計画のもとで地区・クラブを強化しよう。
- 3：新世代を強力に支援し育成しよう。

とのお話でした。

特に「3：新世代を強力に支援し育成しよう」については次年度よりブライダル推進委員会というものの新設され、ブライダル支援プロジェクトの推進、平たく言えば婚活を支援しようとのことだが、そこにロータリーが首を突っ込む意味があるのだろうか？個人的には、はなはだ疑問であった。

午後から部門別協議会が開催され幹事部会に出席した。そのなかで2011-2012ガバナーエレクト会議にて東日本大震災に対し復興支援のために会員一人当たり1万円の負担金を充てたいので検討して欲しいとの要望があった。これは人頭分担当に上乗せして納入していただくかたちになるとのことであった。ただし次年度限りではなく、何年間か続けるような話であった。

また震災孤児の里親制度を創設し復興までの間、かかった費用を負担することを検討しているとか、復興支援の他の方法としては、現地のクラブと2720地区のクラブと外国のクラブでマッチンググラントを行うという形もあるので各クラブで検討して欲しいとかの要望があった。

米山記念奨学金について

現在奨学生800名を支援するのに14億5000万円が必要になっているが、寄付金は景気低迷で減少しており、寄付金ですべて賄っているためにその増減が奨学生の増減に直結している。当地区の寄付額は全国の地区別寄付額で34地区中31位である。

そこで、普通寄付を年額1000円増額していただきたいとの要望があった。これは要望であって決定事項で

はないのでクラブで考えていただきたいとのことであるが、個人的には2720地区75クラブ中3クラブは寄付をしていないクラブがあるので、増額の前にまずそこをきちんとすることが必要ではないかと考える。

以上が私の報告です。

最後に前日に参加された会員の皆様と熊本の夜の街で親睦が深められたことを心から感謝すると共に次年度もご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

地区協議会報告は次回例会に続きます。

**出席報告** 出口幸太郎委員長

第2154回 (4月28日)

会員総数	29名
(内出席免除)	0名
-----	-----
出席数	24名
(内事前MU)	5名
-----	-----
欠席数	5名
-----	-----
出席率	<b>82.76%</b>

**回事前MU**

石部幸二会員、藤林鋭司会員 (地区協議会)  
 佐藤憲三郎会員、長浦善徳会員、米澤哲也会員  
 (フラワーロード花壇整備)

**回欠席者**

小野田義文会員、辛島光司会員、中村明美会員  
 藤本博和会員、松永忠昭会員

**※出席率の更正**

◎4月14日の出席率は1名のメイクアップにより65.52%→**68.97%**に更正

**回事後MU**

松永忠昭会員 (フラワーロード花壇整備)

**社会奉仕 フラワーロード花壇の苗木植替え**

4月23日 (土) 7時～



参加されたみなさん  
 お疲れさまでした！

